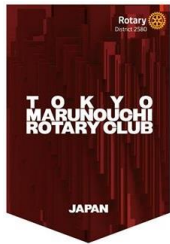


東京丸の内ロータリークラブ

2022年6月15日 第102回 議事録



Now...let's act!
「さあ、行動しよう！」

2021-22 年度 クラブ会長
Club President
古山真紀子 Koyama Makiko



Club of Tokyo Marunouchi

T O K Y O
MARUNOUCHI
ROTARY CLUB

“SERVE TO CHANGE LIVES”

2021-22 国際ロータリー会長

シェカール・メータ

2021-22 RI 第 2580 地区ガバナー

若林 英博



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度 最終例会

【式次第】 12:00～13:00

- | | | |
|---------------|----------|----|
| 1. 司会進行 | 高橋 由珠 | 会員 |
| 2. 開会点鐘 | 古山 真紀子 | 会長 |
| 3. ロータリーソング | 「奉仕の理想」 | |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 清水 ミッシェル | 会員 |
| 交換派遣留学生 | 山口 友睦 君 | |
| 5. ニュニコ報告 | 光行 順子 | 会員 |

古山真紀子:皆様一年間ありがとうございました。
7月からは楽しく参りましょう。

鷺澤幹事:無事に1年間幹事の役職を務めることが出来ました。皆様のご協力があったからこそと感謝しております。ありがとうございました。次年度吉田会長、光行幹事、よろしく願い致します。

光行幹事エレクト:古山会長、鷺澤幹事、本当にお疲れさまでした。そしてありがとうございました。

6. 青少年交換留学生スピーチ 山口 友睦 君

今日は自分が携わっているSDGsの活動について、お話しします。ゴーストネットをご存知ですか?海に廃棄されたり、捨てられたりしたなど、漁師の管理下を離れた漁網です。海の生態系に大きな影響を与えており、毎年多くの海の生き物が、ゴーストネットにひっかかって命を落としています。サンゴ礁や海岸線にも打撃を与えます。この問題にチームメートと取り組んで、Talon Internationalの日本の支部となりました。Talon Internationalは、130年前にジッパーを発明した、世界的なアパレル企業です。僕は、フランスのアパレルに興味を持っていますので、色々と学んで、日本に帰国したらその貴重な経験を活かせるようにしたいです。

こちらはゴーストネットを100%リサイクルしたもので、ボタンもあります。僕たちは、ゴーストネットからエコバッグを作ろうとしています。また、ゴーストネットをリサイクルした学校制服プロジェクトを計画しています。リサイクルしたボタンを制服に付ければ、生徒たちもゴーストネット問題を実感できるからです。

コメント:清水会員

お疲れ様でした。人前で話すのは緊張すると思いますが、素晴らしかったです。

ゴーストネットについては、私も読んでいます。

アパレルとゴーストネット、とても良いと思います。

フランスで頑張って、楽しんで下さいね。

7. 会長挨拶 古山 真紀子 会長

・山口君、どうもありがとうございました。すごく緊張したと思うが、相変わらず落ち着いていてすごく良かった。ゴーストネットの取組ですが、これは廃棄されてしまった漁網の再利用として糸を作成しそこから制服作り出す取組。どのように取り組んでいるのか?

山口君:

・一般社団法人を立ち上げて学生のみならず取り組んでいる。

古山会長:

・取組が素晴らしい。フランスに行っても賛同される方が多いと思う。頑張ってもらいたいと思う。

山口君はフランスに持って行くカンパッチが欲しいとのこと、皆様何かあったらぜひ差し上げて下さい。たくさん付けるのが恒例の様。

・それでは、今年一年間を振り返るということでお話させて頂く。

「こんなことも確かにあったな」と思いながら聴いて頂ければと思う。

私が長々としゃべるのは今回で最後になるが、ゆっくり聞いて頂ければと思う。

・7月から始まった、覚悟と緊張で迎えた本年度は、コロナ禍で始まった。

だんだんと緩和に向かっていく中で、7月7日が最初の例会となった。この時に光行さんが入会された。

・7月21日二回目の例会は今年度最初のゲストウェルカムデー。

私のいところである睡眠研究家の大原智子さんに卓話をお願いした。たくさんの方に来ていただき盛況となり嬉しく思った。

・8月4日の卓話者は旅行会社の岩田社長。

ちょうど旅行業界はコロナで壊滅的な打撃を受けていた。

若林ガバナーが「コロナに苦しむ人々を助けよう」というスローガンを掲げていたので、旅行業界も少なからず影響を受けた分野と思い、お願いをした。この時から一年経ち、今朝、近況に関して連絡を取ったら、日本はまだ規制が多いが、海外に行けるようになったし、外国人も来ることが可能となった。海外旅行に関して、いつでもご相談くださいとのこと。

8月18日例会は、その次の週に予定されていたガバナー公式訪問のリハーサル日。公式訪問は事前に事業計画書をまとめなくてはならない。今回、公式訪問はオンライン形式になったので、皆様にご自分のデバイスを持参していただき、発表内容やネットの接続具合を確認した。

•その翌週9月1日、いよいよガバナー公式訪問日を迎える。全編オンラインで行うというのは初めての試み。スムーズに行くかともドキドキしたが、非常にうまくいった。オンラインでのガバナー公式訪問は異例中の異例。普通は当然対面で行うもの。前年の2020年のガバナー訪問時の写真を載せているが、嘉納元会長の所属する弁護士事務所の大きな会議室で開催した。既にコロナは始まっていたので、ハイブリッド形式となっていた。スポンサークラブの御茶ノ水RCと合同で開催した経緯がある。当時のガバナー野生司さん一行が御茶ノ水RCでお食事をして卓話、丸の内は卓話にオンラインで参加。その後ガバナー一行が丸の内RCを訪問し、事務所にいらした際に活動予定についてお話をした。

•次年度は完全に対面で行えると思う。今年の公式ガバナー訪問日は9月21日。是非会員の皆でお迎えをしていただきたいと思う。嶋村次年度ガバナーは例年より長く時間を取っている。出席していただくことは勿論、15時ぐらいまでお時間を確保していただければと思う。この時までには事業計画書を、各委員会の責任者が作成しなければならぬ。次年度の取組ではあるが、今から皆さんに協力をお願いする。

•ガバナー訪問を終え、「いよいよお話を伺いたい方にお願ひするぞ！」という開放感がある。初めての卓話者には、ボルネオ保全トラストジャパンというボルネオの森林野生動物の保護をしているNGOの青木さんに来ていただいた。会員の皆様の中にも、ボルネオ島に行ったことがある方が非常に多く、驚いた記憶がある。

•10月になるとロータリーの米山月間。6日は丸の内でお世話することになった、米山奨学生の張夢竹さん(慶応大学院の医学の研究者)に、その研究内容についてお話いただいた。子宮頸がんに関する高度な研究内容であり理解するのが難しかった。発表に向けてお手伝いいただいた光行さんには大変なご苦勞をおかけしたと思う。ありがとうございました。

•同じ日に、地区のポリオプラス委員会の川松委員長によるロータリーのポリオ取組に関するお話があった。10月24日が世界ポリオデー、ロータリーが積極的に取り組んでいる。トレインジャックや、ウォークラリーが開催され、こちらには尾崎さんと光行さんが参加している。

•10月20日には、若林ガバナーの呼びかけでオープンデーを開催。このオープン例会は常々丸の内で行なっているベストウェルカムデーと同じゲストを招待する日。この日のために、先ほどの旅行会社の岩田社長にご紹介頂いたプロ囲碁棋士の石倉九段に卓話をお願いした。当日は皆様が紹介下さったゲストの方、地区から嶋村ガバナーエレクトも参加頂き、久しぶりの大人数の会となり賑やかな例会となった。石倉九段は非常にお話が上手で、当時私も囲碁を始めてみようかな・と思った程。

•11月は会員による自己紹介スピーチとなる、「イニシエーションスピーチ」を行なった。会員の皆さんにいつか登壇する機会が訪れる。まだの方も、今から心の準備をお願いしたい。

•11月2回目は鷺澤さん紹介のショコラボ会長の伊藤さん。

•12月に入ると感染が落ち着いてきたので、この頃からテーブルはスクール形式ではなくて、丸テーブルに移行。12月15日、去年最後の例会は夜例会として開催し、久しぶりにアルコールを提供した。ほかのクラブでお世話になっている方々にも参加いただいた。卓話者は訪問看護師の中条友理さん。高齢化社会を反映して非常にいろいろな質問が出て、とても盛り上がったと思う。

•年が明けて、今年最初の例会は、桑原さん紹介のチェリストの方に来ていただいた。お話をしながら演奏を聞く、「題名のない音楽会」のような贅沢な時間だった。

•19日の卓話者は、猫の保護に取り組む団体「ねりまねこ」。名前が可愛くて覚えやすく、多頭飼育等の動物愛護のニュースを見るたびに思い出す。この時からミッシェルさんが入会された。

•2月の初回は、皆が待ちに待った高橋さんの「今年一年の運勢」のお話。当日も言ったが、私自身の星がそれまで思っていたのと違った事に衝撃を受けた覚えがある。次年度会長・幹事の吉田さんと光行さんが非常に強い運勢の持ち主とのこと、クラブの行方が楽しみ。

•2月2回目は池袋ロータリーの小泉会長、講談についてお話下さった。今回、名取になったということで、先週の日曜日お披露目の講演会のご案内が届いていたが、仕事の準備で伺えなかった。吉田さん、次年度会長として小泉さんに会う機会があったら、伝えてください。

•3月1回目は国連開発計画でカントリーマネージャーをしていた田中さん。私と桑原さんの高校時代の同級生であり、彼女には丸の内RCのメンバーになってほしいと常々思っている。

現場がとても好きな人で、途上国へ行っても全然辛くないらしい。5月には国連のアジア太平洋経済社会委員会と契約して、ニューデリーに行ってしまった。
この日は保谷RCから2名の方がメーキャップに参加。

・3月2回目は農研機構の乙竹さんに「昆虫に希望を託して」と言うタイトルでお話いただいた。
大変優秀な科学者で広い視野に立った研究が行われているが、一般人にもわかるように話をしてくださった。
昆虫食のレシピがあることもご紹介下さった。

・この日、特に重要だった出来事は、一年間お世話をしてきた米山奨学生の張さんの最後の例会だったこと。
さらに青少年交換留学生の山口君が初めて例会に参加した日だったということ。
非常に充実した1日になった。

・4月最初の例会は東京ロータリークラブで開催された、初めての千代田6クラブの合同例会。場所は帝国ホテルなかなか行けない貴重な機会だった。
お話をしたのは村木厚子さん、元厚生労働省事務次官の有名な方、とても良いお話を伺った。

・東京ロータリークラブだけではなく、会長年度中に千代田グループ内の他の全ての5クラブのメーキャップに行く、という目標を以前から立てており、達成することができた。
食事の写真しか残ってないが、左上が御茶ノ水RC、左下が紀尾井町RC、右が神田RC。麹町では、最初私と吉田さんの座る所がないほどの状態で、写真を取る機会を逃してしまった。
神田ロータリーでは思いがけず三味線の演奏会の日に参加させて頂き、この時も邦楽版プチ「題名のない音楽会」のような経験をさせてもらった。

・4月20日は会員だけで行なうクラブフォーラムを開催。
青少年員会の大森委員長がメーキャップにいらした。
いろいろお話を聞くことが出来た。
当日はメニューが伊勢エビで、とてもいい日に来ていただいたという感想。
ちなみにクラブフォーラムとクラブ協議会があり、どちらも会員が話し合う場合ではあるが、正式には違いがあるとのこと。
皆様も頭の隅にとどめて調べていただき、教えていただければと思う。

・5月11日は「今更聞けないロータリー」と題して、後楽RCの志熊さんに、今更こんなことを聞くの？と言われそうな質問をいっぱいさせていただいた。
先輩方に聞く、このような機会をもっと持つことが出来ればよいのではないかと思う。

・この日は、新しい米山奨学生のアディラさんが初めて例会に参加した日。
カウンセラーは高橋さん。
アディラさんの出身の新疆ウイグル地区と高橋さんの出身の北海道には共通点が多くあることが分かった。
いづれ両方を行き来できればと思う。

・5月25日は今年度最後のゲストウェルカムデー。
丸の内RCでは既におなじみの竹本さんに卓話をお願いした。

日本の課題に関して包括的にお話してくださった。
質問がたくさん出て、とても盛り上がった。
この日は友睦君が初めて英語で自己紹介スピーチをした日。
竹本さんの卓話が震むほど・・に堂々として非常に良かった。

・先週6月8日は、今年度最後の卓話を後楽RCの戸部さんをお願いした。
リサイクルビジネスをされている方。
友睦君が先ほど話した「ゴーストネットの問題」にも繋がる卓話。
今更ながら、廃棄物問題は目を背けられない問題・・ということを実感した。

・振り返ってみて、この一年の卓話はいかがだったでしょう？

・卓話を決める流れには手順があり、会長が個人的に決められるわけではない。
前もって理事会承認にかける。
基本反対されることはない。
支援するような活動があったとしても、みんなの総意があれば悪いわけではない。
ただ、最初からそれ支援自体を目的としている様な危ない感じがする取組の場合、理事会で事前に大丈夫ということを確認する事にしている。
私自身も色々奉仕活動に繋がるといいな、という視点で卓話者を選んできた。

・次をお願いする日程と条件の確認を伺う。
条件というのはつまり講演料のこと。
丸の内RCでは外部の方への卓話謝礼として1万円を提示していて、こちらで受けてくださるかの確認を取る。
この金額はあくまで丸の内RCの場合。
自分の仕事を発表させてもらうのに、基本「いや」という人はいないが、以前著名な芸能人の方に依頼した際、出来ないと言われた経緯もある。

・その後、卓話内容のすり合わせを行う。
中には何を話すか決まっていない・・という方もいる。
正式な卓話依頼書をお送りし、アレルギーなど無いか食事の確認後、ようやくお越しいただくという流れとなる。
結構、卓話者をお迎えするのに手間は掛かっている。
卓話タイトルを見て、興味無いな・・と思っても、ぜひ温かく迎えて頂ければと思う。

・そのように決まる卓話、皆さんにとって今年記憶に残る卓話がありますか？

・振り返ってみて、私にとって一番良かったのは11月のショコラボの伊藤会長のお話。
もちろん皆様、本当にその仕事に向けて一生懸命取り組んでいて、どの話を聞いても非常に勉強になった。
伊藤さんはもともと銀行員で大変優秀な方。
そのまま銀行に居れば頭取になったのでは・・というような方印象。
息子さんが障害者だった事から、人生が大きく転換した。
全く異なる分野、障害者支援のチョコレート会社を創業したが、それでも銀行員の時と同じような実力を、熱量を傾けて新しい分野で切り開いていくという生き方、そのエネルギーに本当に感銘を受けた。

以降、ショコラボさんの商品は良く購入する。
バレンタインの時に皆様に渡したチョコレート、あの時のパン
ダチョコもショコラボさんの商品。
皆さんにも、ぜひご支援をして頂ければと思います。

・次に、この一年間に行なった奉仕活動。
コロナ禍の中、7月早々にクラブとして皆様から食料品を寄
せて頂き、困っている方達に提供している団体に送った。
任意参加の活動では、清掃活動や献血への参加をした。
現在の取組は奉仕活動委員会の皆様のおかげで、シトラス
リボンプロジェクトを地区の活動にまで押し上げることが出来
た。
地区大会でも販売され、他クラブの方々も活動に賛同し、多
くの方がリボンを付けてくれた。
これからも機会を捉えて、ぜひ継続をしたい。
友睦君にも学校で協力して頂いている。
学校内での活動内容の写真が撮れたら、是非見せていた
だければと思う。

・今年に入って、2年ぶりにさまざまな行事が開催されたこと
が嬉しい。
例えば4月の地研修協議会。椿山荘で開催された。
久しぶりに大規模の集會が開催された。皆さんご参加いた
だいたと思います。
また、RLIという研究会。3回行っており、そのうち1回を隣
りの2750地区で受講した。
こちらに参加した際、隣の地区から来たのが珍しい・・・とい
うことで最後に挨拶もさせて頂いた。
2580地区でも対面で行っている。機会があれば是非ご参加
ください。
5月31日に開催された地区大会。
次は9月に行われる。ご家族もどうぞと言うことなので、非常
に盛大に行われると思われる。
今から予定を組んで下さい。

・他のクラブ主催のイベントにも参加してきた。
左側が麴町RCの主催した落語・講談のチャリティー寄席の
緞帳の写真。
右が御茶ノ水RC主催の隅田川お花見クルーズ。
ロータリーの組織は、何といても人同士の繋がりが一番重
要だと実感した一年だった。

・クラブ内に目を向けると、まずは米山奨学生の研究者の
方々お二人を迎えられたこと。
友睦君という若者のお世話をすることになって、大変嬉しい
です。
こういう方々の存在が、クラブに大変広い視点をもたらしてく
れると思っている。

・当初から常々親睦にも力を入れたいと伝えてきてきたが、2
月によく張さんを囲んで鎌倉に行けたことが一番嬉しい
ことの一つになる。
その後、張さんに紹介されて池袋のディープな中華料理店
にも行った。
静岡の米山梅吉記念館の訪問も実現できたらいいなと思っ
ている。

・5月25日の例会が、記念すべき第100回目の例会。
いろいろなことがあったが、100回目の節目を迎えられたの
はとても幸せなこと。

100回記念の会を、とても素敵な場所でもみなとお祝いし、
楽しいひと時を過ごすことができた。
これからもちょっとお出かけしたり、ちょっとおしゃれな所へ
行ったりする機会を設けて、次の100回に向けて活動出来
たら良いな・・・と思う。

・無事に一年間勤められたのは、ひとえに活動のアイデアを
いろいろ出して頂き、サポートし盛り上げて下さった皆様
のお陰。
もっと洗練された表現もあると思うが、これに尽きます。
鷺澤幹事、会計の寿原さんをはじめとする理事の皆様、会
員の皆様、そしていつも安定的にサポートを下さる事務局の
桑原さん。
本当に一年間、力をお貸し頂きありがとうございました。

・7月からの新チームも、ぜひ宜しくお願いします。
吉田会長エレクトは非常に奉仕活動に力を入れたい意向を
お持ちの方。
以前お話があった精神疾患になられた方を支援する「地域
活動センター光」という団体は木材を使った作業を行って
いて、大きなものでは家具から備え付けの棚、小さなものでは
人によって刺繍なども作成している。

・この「光」の作業場が、私の住んでいる駅の2つ隣の駅。
最近展示販売をするということで行ってきた。
皆様に一人一個ずつコースターを購入してきたので、受付
のところに置いておきますので、後でお持ち帰り頂ければと
思う。
丸みを帯びた温かい感じがするものになっている。
吉田次年度会長が力をいれていきたいと思っている、「光」
の活動が少しお分かり頂けるのではないかと思います。
私からのお礼と光さんへの応援という形にしたい。
ありがとうございました。

8. 報告 鷺澤 充代 幹事

寿原 裕美子 会計

鷺澤幹事:

1年間を振り返って、最初は幹事の業務の右も左もわからず
不安が大きかったが、古山会長のリーダーシップの後を追う
という立ち位置で皆様のご協力のもと務めさせて頂いた。
今後はこの1年を通じて経験してきたことを、自らのキャリア
として活用できるといいな・・・と思っている。皆様ありがと
うございました。

寿原会計:

先日皆様に会費の請求メールをお送りしている。メールが届
いていない方がいらしゃったら、会計までご連絡ください。
6月27日が締め切り。よろしくお祈りします。

9. 新年度の取組 吉田 秀樹 会長エレクト

・古山会長、鷺澤幹事、お疲れ様でした。
お二人の一年間を見て、相当なプレッシャーを感じている。
私が入った時には既にコロナだったので、本来のロータリー
クラブの姿がわからない中、古山会長から誘っていただき、
今年一年他のクラブと一緒に同行することで、「このようにし
て繋がりが出来ていくのだな」・・・と少し体感できた。

・まさかこのような立場になるとは、人生の中で全く考えていなかった。

写真家とか、デザイナーという職業で、黙々とものを作っていく仕事をしてきていたので、本当にありがたいチャンスだなと、ようやく最近思えてきた。
最初は正直すごく困ったなと思っていた。

・もともと丸の内 RC の掲げていた、「奉仕の手が届いてないところへ向けた奉仕活動。」と聞いている。
私はそれがすごくいいなと思って入会した。
私は以前お話ししたようにアンチロータリアン。
しかし丸の内 RC に来たとき、「ここは風通しが違うな」と思ってこのクラブに入ってきた経緯がある。
古山会長年次で活動してきたことを引き継ぎ、発想の転換を進めたいと思う。

・次年度のスローガンは、結構前から考えて来ていた。
国際ロータリーのスローガンや、地区大会での山崎宇宙飛行士の話の中でも同じキーワードが出てきていた。
これで決まりだという確信を持てた。
発表します。
「夢・人・希望をつなぐ。人の心を育てる芸術の力」
このスローガンのもと1年間進んでいく。

・日本語訳の芸術(art)に含まれるものは美術や音楽だけではなく、本当はすべての物事に宿っていて、それがあつた時開花する。それら全てを表していると私自身とらえている。
今の芸術という言葉の持つイメージだけでは偏ってしまいがちだが、値するもの全てに対して、活動もそういったイメージを持ちながらやっていきたいと思っている。
・さらに何度も話題になる会員増強。
同志と呼べる人のネットワークを広げていく必要がある。
掲げたい目標があつても、その活動を充実させるだけの人数が必要。
もちろん我々は今この人数でやってきているが、もっと大きな活動をするためには、もっと同志が必要。
倍増計画を実践する。これから他クラブへ行ったり、活動できる機会がいっぱい来ると思うので、それを利用して広げていきたい。

夢というのは常に持っていた方がよい。

・ディスカッション・親睦会とか意見交換、そういった場を増やしてきたと思う。
こういった例会の場でも、意見交換を進めていったらいいかな・・・と思っている。
どんどんアイデアを出し、順番に決めて運営化していきたい。具体案は皆さんから出していただく。その案をみんなで考えて行ければ・・・と考えている。

ちょっと気持ちが入ってしまいました・・・

・委員会の組織に関しては、直前に2名抜けてしまったので今懸案中ではあるが、大きく2チームに分けて考えている。
既に理事会には素案を提出していて、後程皆さんにお知らせする。
ほとんどの皆さんが理事、委員会兼任でお願いすることになる。
会員増強的なグループと奉仕活動グループとに分かれている。

次回の事業計画では、その委員会の委員長に計画の概要をお話いただく。

・会長から卓話者をどのように選んできたかというお話があつたが、次年度も同じような形で卓話者を探している。
アイデアを皆さんにも考えていただき、近い人をご紹介いただけると非常にありがたい。
私の方でも興味深い方々を候補者には挙げている。
全員に声掛けしても全ての方を卓話に結び付けるのは難しいかもしれない。
皆様からも、いろいろ候補者を教えていただけるとありがたい。

・ちなみに友睦君の先ほどのスピーチ、ゴーストネットにちなんで、友睦君はフリーダイビングを知っていますか？
昔、チャック・マイオール主演の「グラン・ブルー」という素潜りの映画があつたが、素潜りのインストラクターにも声を掛けてみようと思う。
恐らく日本記録保持者の方。
生と死の境目を常に隣り合わせに感じている方は、自然に対しての考え方が私達とはだいぶ違うのではないかな・・・と思っている。

・その他、藍染の作家さん、津軽三味線の演奏家、チベット族の皆さんに職業を与えるためにブランドを立ち上げた方、タッチパッド対話型美術、これはアメリカの MOA で始まったとても興味深いもの。
そのような方を候補にあげているが、1/3 ぐらい来てくれたら嬉しい。
聞いてみたい、皆に聞いてほしい、自分がやりたい奉仕活動等、つなぎたいというものを教えていただけると嬉しい。
思いが大きくなってしまい、色々お話をさせていただいた。

・それでは会長・幹事の二人に花束の贈呈をさせていただく。
古山会長はロータリークラブでかなり有名な会長になっている。お疲れ様でした。
会議のすぐあと速攻で議事録を作成してくれた鷺澤幹事、議事録のスピードに驚いた。お疲れ様でした。
桑原事務局、いつも本当にありがとうございます。何から何までありがとうございます。

桑原事務局:

皆さんこの一年間、本当にお世話になりました。
一年間、古山会長と鷺澤幹事のおかげで、東京丸の内ロータリークラブがもう一段ステップアップしたような感じがする。
皆さんの仲の良さが一段と増した、そのような印象を受ける。
来年度もぜひ吉田会長と光行幹事を盛り上げて行きましよう。
ありがとうございます。

司会高橋会員:

本日古山年次の最終例会ということで、ひとりひとり一言ずつコメントを戴きたいと思う。

清水会員:

今年度入会して、まだ何も分からないですが、楽しく毎回参加している。
次の吉田会長年度もいろいろ頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

寿原会員：

皆様一年間どうもありがとうございました。

私はなかなか夜の懇親会とかに参加ができていないのが残念だが、子供が大きくなり参加できる状況になったら、参加させて顶きたい。

引き続き来年も会計をやります。

いつもはらはらして過ごしたくないので、みんなで頑張っ
て増強し、豊かにしていけたら嬉しい。

来年もよろしく願います。

光行会員：

本当にお疲れ様でした。

もうなんか一年があつという間で、去年の7月が昨日のよ
うな感じです。

今年は古山会長の素晴らしいリーダーシップのもと、有意義
だった。粘り強く丁寧で、決して困難にぶつかってもあきらめ
ないでやり通すという気力を学ばせていただいた。

私も気力では負けてはいませんが、経験不足ということで来
年度あまりスムーズに行かないのでは・・と心配しているが、
一生懸命頑張ります。

どうぞよろしく願います。

尾崎会員：

・古山会長・鷺澤幹事、一年間お疲れ様でした。

古山会長のコメントが毎回素晴らしく、これだけきちんとコメ
ントをお話されるというのは、本当に準備の賜物だろうと思
って拝見していた。

鷺澤幹事、本当に縁の下の力持ちで、幹事役が居なければ
クラブとして成立しない。

ロータリークラブはきちんと議事録を残すことか定款にも書
いてあり、それをきちんとやってくださったこと、本当にあり
がたいと思っている。

・このクラブ、本当に素晴らしいクラブに一年間で成長した。
私も創立会長としてクラブをお預かりしてから、初めてこの一
年間は一会員としてゆっくり展開を楽しむことができた・・とい
う感想。

本当にこれも古山会長のおかげだと思っている。

これから人数を増強していくということ、人を呼んでくるとい
うことと同時に、みんなが顔を合わせて出席することも大切な
こと。

是非ともみんなひとりひとりで力を合わせて、吉田会長、光
行幹事の一年間を盛り上げていきたいと思う。

この一年間どうもありがとうございました。

10. 閉会点鐘

古山 真紀子 会長

・最終的に私の会長年次が終わるときには、この部屋がいつ
ぱいになるぐらいの会員がいたらいい・・ということを最初
に言ったが、残念ながらそれは叶わなかった。

会長はやり残したことがあるぐらいがちょうどいい・・と、何
かに書かれてあったことを覚えている。

やり残したことを次の吉田会長、光行幹事に引き継ぎたいと
思う。

皆様、本当にどうもありがとうございました。

そして来年もぜひよろしく願います。

7月6日 第103回例会	通常例会(2022-23年度 初例会) 委員長プレゼンテーション (事業計画発表)
7月20日 第104回例会	通常例会 青少年交換留学生交換留学生 山口君留学前最終例会出席日
7月31日	環境保全クリーン運動 (第1回)
8月3日 第105回例会	Gest ウェルカムデー

11. 写真撮影

創立日：2017年7月24日
認証日：2018年2月26日
認証式：2018年5月28日
事務局：東京千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル1F
TEL: +81 3-5533-8846
E-mail: marunouchi-rc@outlook.jp(事務局: 桑原奈知子)
URL: <https://www.tokyomarunouchi-rc.com/>

例会日：第1・第3水曜日
12時00分 - 13時00分
例会場：東京千代田区丸の内2-1-1 明治生命館B1F
センチュリーコート丸の内
(covid-19の期間中はオンライン例会の可能性あり)
会長：古山真紀子 幹事：鷺澤充代